

食道癌に対する内視鏡切除後のサーベイランスで発見される MM 以深癌の検討

1. 研究の対象

2008 年 1 月から 2022 年 6 月の間に食道癌に対し、内視鏡的切除をうけられた方。

2. 研究目的・方法

目的：食道癌に対する内視鏡切除後に発見される、粘膜筋板(MM)以深に浸潤を認める食道癌の特徴を明らかにすることで、より良いサーベイランス検査(再発や他の場所に癌ができないか注意深く観察する検査)ができる体制を構築することです。

方法：2008 年 1 月から 2017 年 12 月の間に食道癌に対し内視鏡的切除をうけられ、その後のサーベイランスの内視鏡検査で 2022 年 6 月までに発見された食道癌を、粘膜筋板より浅く浸潤している癌と、粘膜筋板以深に浸潤している癌に分け、その特徴を検討します。また 2008 年 1 月から 2022 年 6 月までに治療された粘膜筋板まで浸潤している食道癌を、サーベイランスで発見された癌と、サーベイランス以外で発見された癌に分けて、その特徴を検討します。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：診療録(内視鏡検査所見等)

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者：

大阪国際がんセンター 消化管内科 北川 大貴

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上